

地域交通の取り組み

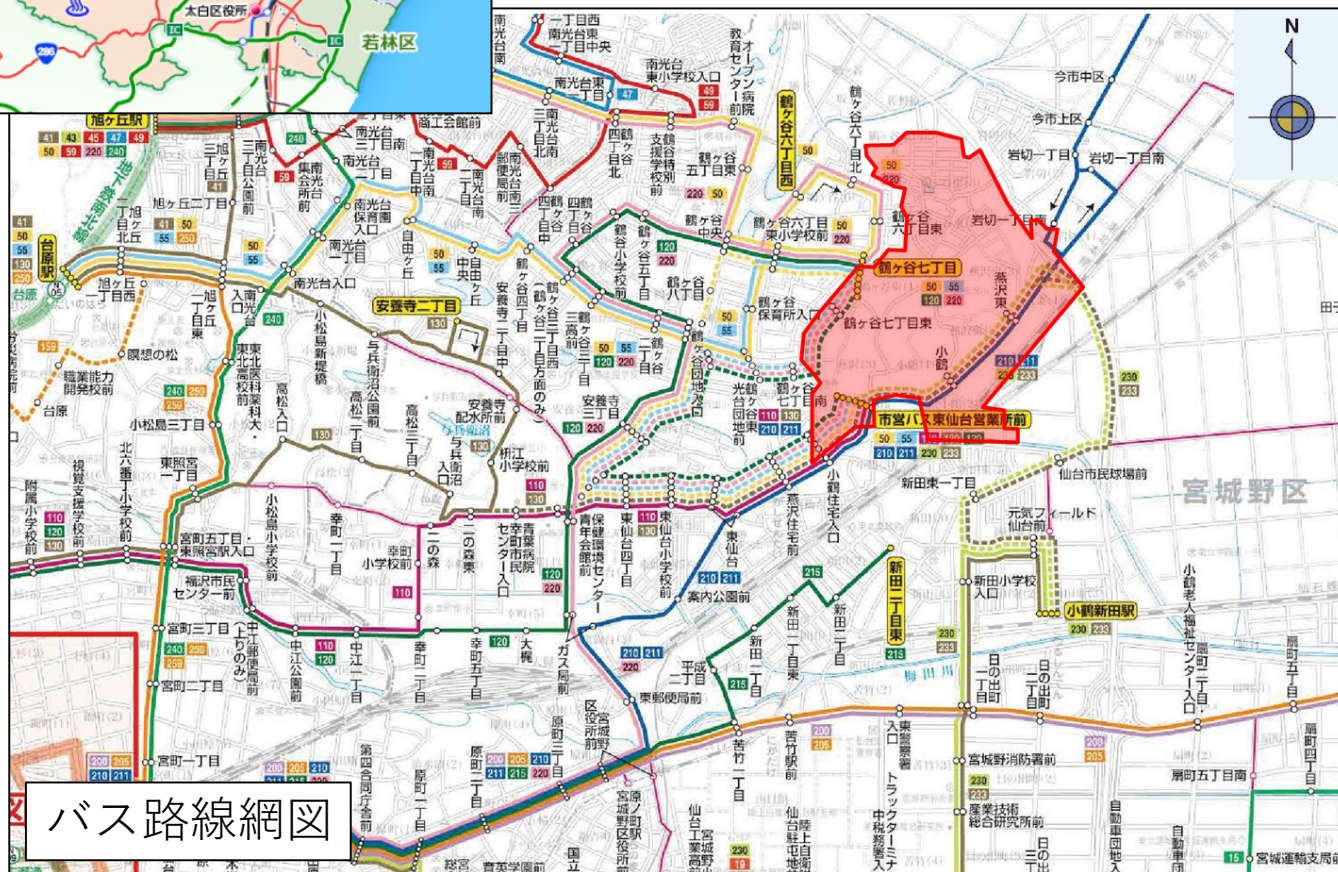
報告地区について

1. 宮城野区燕沢地区 本格運行
2. 太白区坪沼地区 試験運行
3. 青葉区新川地区 試験運行
4. 太白区秋保地区 試験運行

燕沢地区 本格運行の状況 (1)



- 人口約7,000人 (約3,300世帯)
- 狭隘な道路、坂道
- バス停や駅まで遠く公共交通が不便

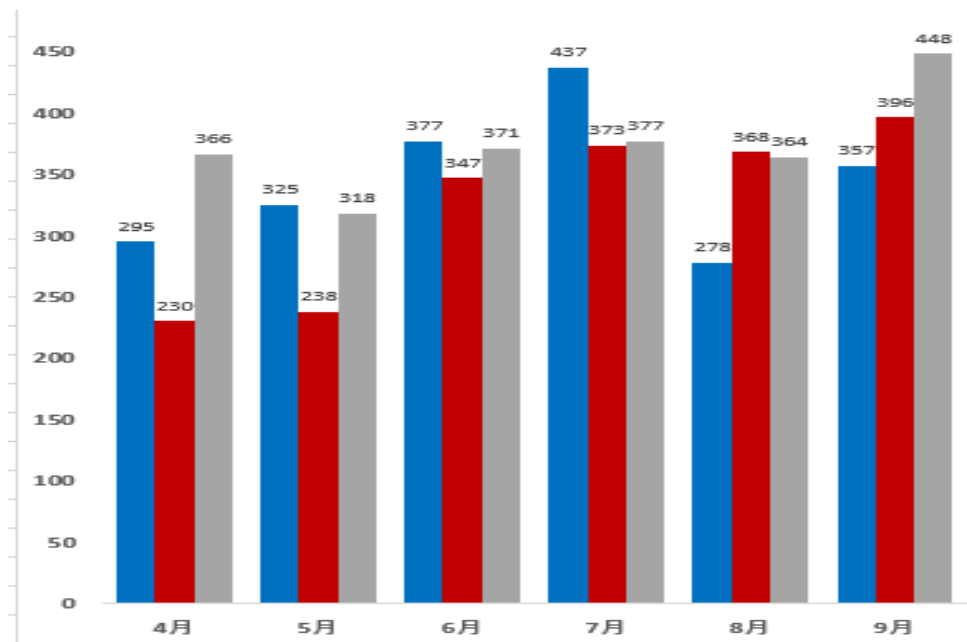


バス路線網図

燕沢地区 本格運行の状況（2）

期間	令和3年4月1日～
運行形態	定時定路線型 (時刻表・停留所あり)
運行日	月・水・金 (夏季8便、冬季6便)
運賃	・大人 200円 ・高齢者等 100円
乗者人数	2,244人 (令和3年9月末時点)

■ R元年度 (試験運行)
■ R2年度 (実証運行)
■ R3年度 (本格運行)



【現状と今後について】

- ・ 6か月間の乗車人数は、目標乗者人数2,880人に届かなかった (▲636人)
- ・ コロナ禍ではあるが、継続的な利用に向けて地域とともに呼びかけを行う。

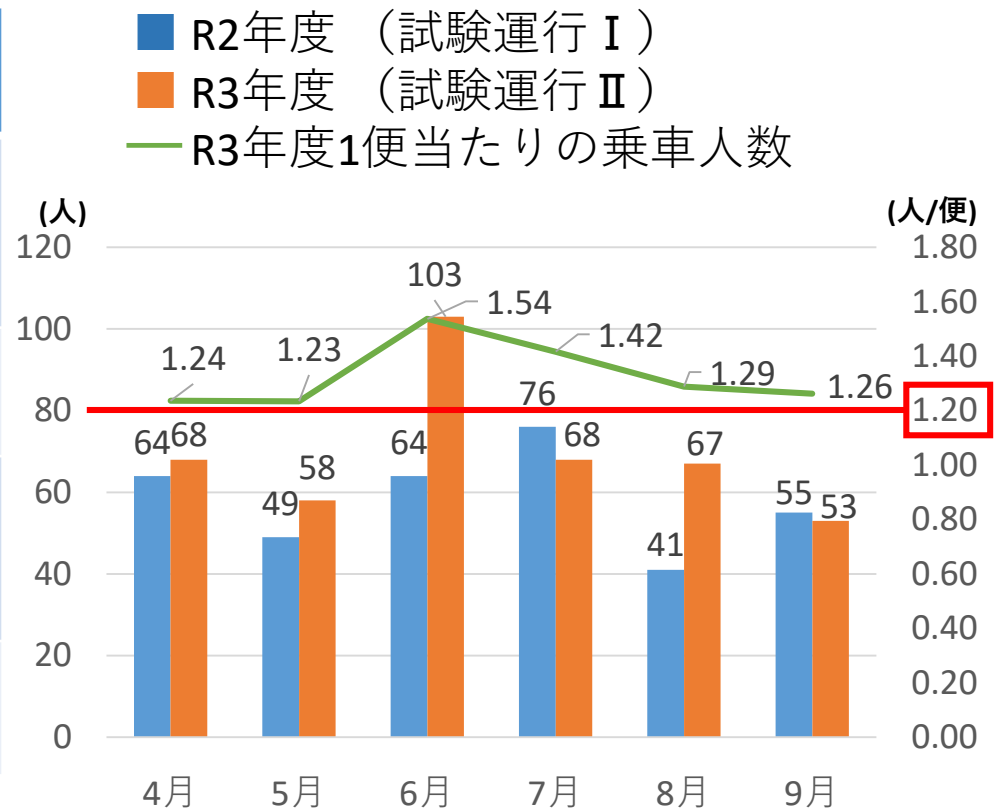
坪沼地区 試験運行の状況（１）

- 人口約４００人（約１５０世帯）
- 平成１８年４月までは、民間事業者が村田町と仙台市内を結ぶ路線バスを運行（赤線）



坪沼地区 試験運行の状況（2）

期間	令和3年4月1日～
運行形態	デマンド型（要予約） 時刻表あり 区域外に乗降場所
運行日	平日（1日8便）
運賃	・ 大人 400円 ・ 高齢者等 100円
乗者人数	417人 （令和3年9月末時点）



【現状と今後について】

- ・ 1便あたり1.2人以上の乗車目標はほぼ達成
- ・ 地域包括支援センターと連携したイベント等により、更なる利用促進を図る。

新川地区 試験運行の状況 (1)

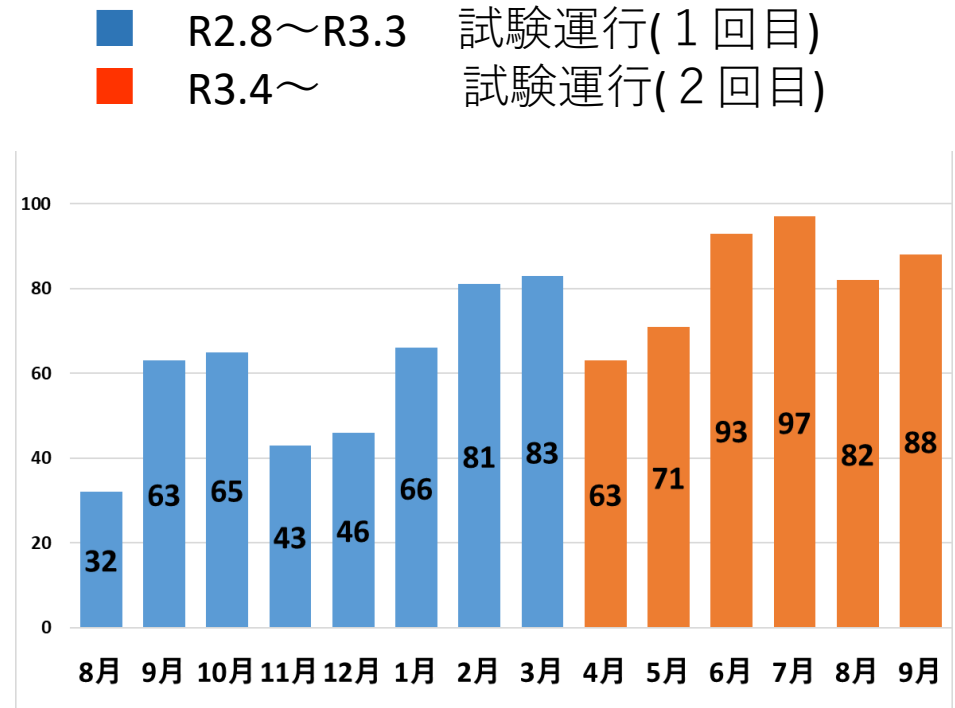


- 人口 約600人 (約300世帯)
- 地区内に商店や病院がない
- 広い範囲に住宅が点在



新川地区 試験運行の状況（2）

期間	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日
運行形態	デマンド型（要予約） 時刻表あり 区域外に乗降場所
運行日	月・水・金（1日7便） 火・木（1日2便） ※6～9月は臨時便を運行
運賃	・ 大人 500/800円 複数名予約 400/600円 ・ 高齢者等 100/160円
乗者人数	498人 （令和3年9月末時点）

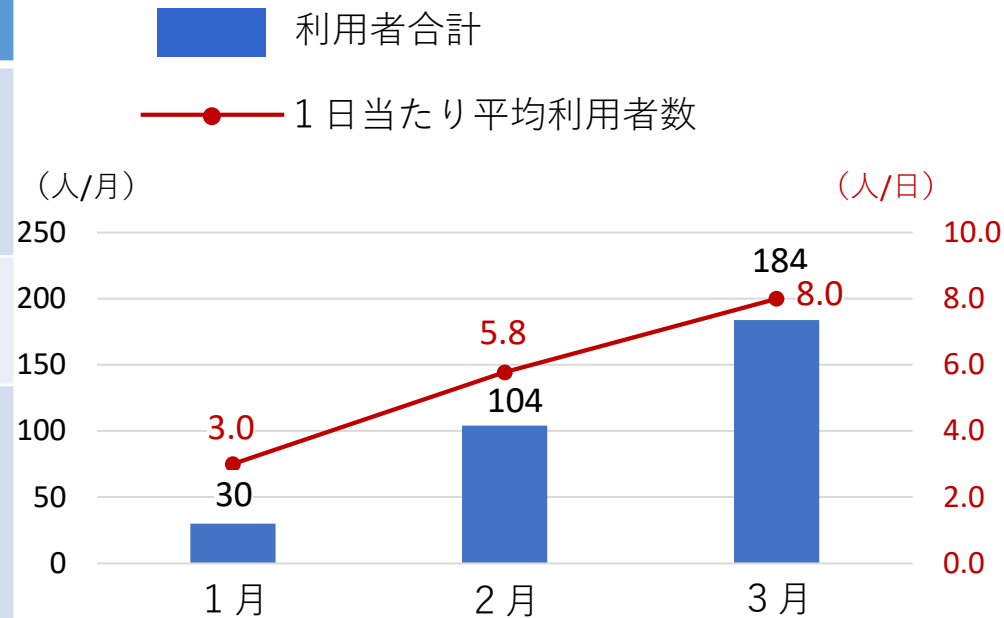


【現状と今後について】

- ・ 収支率**10%**以上という目標は達成
- ・ 今後はさらなる新規利用者の獲得を目指す

秋保地区 試験運行の状況（2）

期間	令和3年1月18日～ 令和3年3月31日	
運行形態	要予約（デマンド型） 時刻表なし 区域内のみ運行	
運行日	平日（予約時のみ）	
運賃	一般	200/400/600円
	学生	100/200/300円
	高齢者等	100/120円
乗者人数	318人（6.2人/日）	



【1回目の試験運行の結果】

- ・利用者数は順調に利用が伸び、3月は1日約8人が利用
- ・学生の通学利用が最も多く6割以上
- ・目標収支率5%を達成

秋保地区 試験運行の状況 (3)

- ・ 令和3年10月1日より2回目の試験運行を開始
- ・ 利用対象を秋保全域に拡大

